

ビダーザ療法(皮下注)

外科：管理番号 D229

処方医：

適応症：骨髄異形成症候群

4週間を1サイクルをとして投与を繰り返す

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
ビダーザ	●	●	●	●	●	●	●																						

身長： cm 体重： kg 体表面積 m²

[投与スケジュール] (クール目)

Day1(月 日)、Day2(月 日)、Day3(月 日)、Day4(月 日)

Day5(月 日)、Day6(月 日)、Day7(月 日)

薬剤名	投与量	
グラネセロン点滴静注用バッグ3mg	1瓶	点滴静注30分
注射用水		皮下注 注射部位ローテーション (大腿部、腹部、上腕部など)
ビダーザ 75mg/m ²		

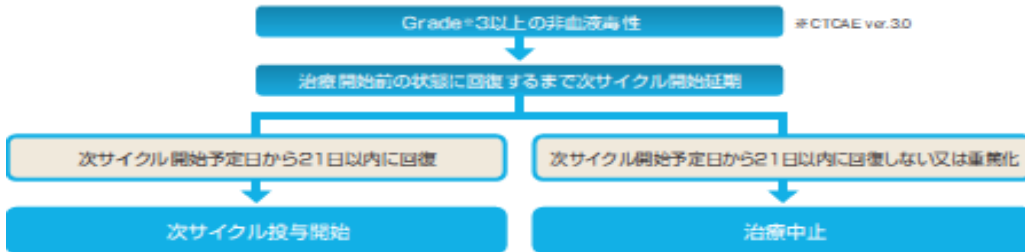
1瓶(100mg)に注射用水4mLを注入し、激しく振り混ぜて均一に懸濁 25G ロック式5mL使用 2mLずつ分注 (炎症)

新たな注射部位は
以前の注射部位から DLF : 骨髄抑制、腎機能障害
2.5cm以上離して下さい

休薬・減量基準

1 Grade3以上の非血液毒性

Grade 3以上の非血液毒性が発現した場合は、以下の基準を目安として、次サイクルの延期あるいは中止を考慮してください。



2 血液学的検査値による投与量調節

- 本剤投与前及び投与中は、血液検査(血球数測定、白血球分画測定等)を定期的に行ってください。
- 治療開始前の白血球数、好中球数、血小板数に基づいて、以下の基準を設定していますので、この基準を目安として、次サイクル以降の投与について適切に減量、治療開始の延期(休薬)を行ってください。

■ 治療開始前の血液学的検査値が以下の全てを満たす場合



